

# みずほ

瑞穂池

第31号（発行：2017.7.7）

もりへ出かけよう！ No.31

いろ、とりどり

色、鳥々

野幌森林公園では約150種の野鳥が確認されています。しかし、約150種の野鳥をいつも観察できるわけではありません。

野鳥はいくつかに区別することができ、年間通して観察できる「留鳥」、春季から夏季に観察できる「夏鳥」、秋季から冬季に観察できる「冬鳥」、春秋に北海道を通過する「旅鳥」、本来の分布域や渡りのコースから外れてしまい渡来する「迷鳥」に分けることができます。

今の時期は主に「留鳥」と「夏鳥」を観察できますが、エゾハルゼミの鳴き声でさえずり（鳴き声）が聞こえにくかったり、葉が生い茂っていてなかなか姿が見えなかったりと探すのに苦労します。

ですが、よく目を凝らすと野鳥を見つけることができ、色々な色の野鳥に出会うことができるかもしれません。

色に注目し野鳥を見る「色鳥々」（鳥だけに…）、今回は黄色の野鳥を紹介します。

## キビタキ ♂



大きさ：14cm（スズメくらい）

時期：夏鳥

鳴き声：ピリリッ、チーチョホイなど

特徴：上面は黒く肩は黄色、翼には白斑があり腰は黄色

下面は黄色で喉は橙～黄色

昨年と比べ今年は多くキビタキが野幌森林公園に入っている様に感じます。色々なコースでよく出会うのでキビタキを見たいという人はチャンスかもしれません！

## アオジ ♂



大きさ：16cm（スズメくらい）

時期：夏鳥

鳴き声：チョッ、チーチョッ、チロリなど

特徴：頭と頬が緑灰色で眼先は黒。

喉以下は黄色～黄緑色で胸から脇にかけての縦斑は灰黒色

鳴いている（さえずり）時は枝先などの目立つ場所にいることが多く観察しやすいですが、真夏の時期は笹藪の中で行動することが多くなるためアオジの観察は今の時期がベストかもしれません！

※参考文献・資料

「北海道野鳥図鑑」河井大輔、川崎康弘、島田明英 著、諸橋淳 イラスト  
「フィールドガイド日本の野鳥」高野伸二 著

～文・写真 普及啓発員・高橋 治貴～



# ～アジサイ そっくりさん～

野幌森林公園で確認されている植物のうち木が138種、草が531種あり、それらの花は春から秋まで楽しむことができます。時々「え！木にも花が咲くの？」と言われる方もいらっしゃいますが、高い木の花を見る機会はそれほど多くないためかもしれませんね。

初夏から夏にかけて見られる木の花は多くが白い花を咲かせます。今回はその中でもアジサイの仲間のそっくりさんをご紹介します。

## アジサイの仲間の見分け方

### ノリウツギ (花期7月ごろ)

花の色  
白



中低木

### エゾアジサイ (花期7月ごろ)

花の色  
青紫



### ツルアジサイ (花期6月～7月ごろ)

装飾花  
3～4枚



つる性

### イワガラミ (花期7月ごろ)

装飾花  
1枚



※参考文献・資料

- 「野幌森林公園の動植物相 (酪農学園大学紀要第25巻第1号)」 村野紀雄 著
- 「北海道樹木図鑑」 亜細亜社 佐藤孝雄 著
- 「山溪ハンディ図鑑4木に咲く花 離弁花②」 山と溪谷社 太田和夫他 著

## 野幌森林公園 プチ情報！ ～バイケイソウ～

今年の野幌森林公園では、バイケイソウの開花が多く見られました！

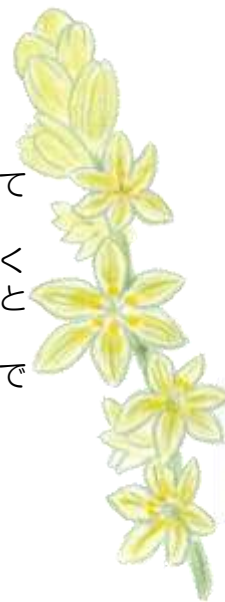
バイケイソウは咲くまで数十年(本によっては90年!)かかるとも言われ、野幌森林公園では数年置きにまとまって咲いている姿が確認されています。

雪解けから間もなく芽生え、その後も茎や葉の成長がよく観察できるだけに、立派な花がついた姿を見たときは、ひときわ嬉しく感じられます。

次に開花が見られるのはいつになるのか、今から楽しみですね。(ちなみに前回多く見られたのは2013年でした!)



4月頃の姿  
3~4ヶ月で60cm~1.5m  
まで伸びます。



花序の一部  
2cm程の花です。

～文・イラスト 小川 由真～

## ボランティア・レンジャー育成研修会参加者募集中

北海道の自然と道民の方との橋渡し役を担っていただくボランティア・レンジャー(自然解説員)。道内各地で行われる自然観察会や、自然ふれあい交流館の観察会などで現在、数多くの方がボランティア・レンジャーとして、活躍しています。

今秋、9月29日(金)～10月1日(日)の3日間、自然ふれあい交流館で「ボランティア・レンジャー育成研修会」を開催します。

当研修会では、動植物などの自然に対する知識の研修会ではなく、いかに安全に楽しく、そして、自然に親しみを持ってもらうためのガイドの方法を学んでいただくプログラムとなっています。

参加料は無料となりますが、3日間連続して参加できる方、18歳以上の方が対象です。

詳しくは、当館HPでご確認いただくか、お電話でお気軽にお問い合わせください。

### ■開催日時

9月29日(金)10:00～19:00

…「アウトドアゲーム」、「ナイトウォッチング」、  
「普通救命講習」、自然やガイド方法に関する「講演」

9月30日(土)10:00～18:00

…自然体験・観察の「プログラム作成と解説方法」、  
人と自然との関わり方の「観察会」

10月1日(日)10:00～16:30

…「プログラムのフィールド発表」など

■定員 30名(募集期間:9月10日まで)

■料金 無料(交通・宿泊費等は受講者負担)

■その他 修了者には、北海道知事名の修了証と自然解説員バッジが交付されます



## 野幌森林公園を利用する皆さんへのおねがい

☆動植物は見て楽しみましょう♪ ～公園内の動植物はとらないで下さい 山菜も同様です!～

☆ゴミは持ち帰りましょう♪ ～きれいな公園を皆さんで楽しむためにご協力お願いします～

☆園内を歩くときは遊歩道から外れないようにしましょう♪ ～雪が積もっていても遊歩道上を通行してください～

☆動植物を捨てない、持ち込まないようにしましょう♪ ～本来の自然に悪い影響を与えてしまいます～



## ～自然ふれあい交流館 夏・秋のイベント～

行事名	開催日時	備考
もりの工作コーナー 『きち×2 バッタ』	7月15日(土) ～9月24日(日) 開館期間中毎日	定員：どなたでも参加可 当日随時受付 ※平日の月曜は休館
もりの講演会 『北海道のトンボ』 講師：広瀬良宏氏(北海道エコ・動物自然専門学校教員)	7月22日(土) 10:00～12:30	定員：先着40名 申込：要予約(受付中) 申込先…★1 集合：自然ふれあい交流館 ※道民力レッジ連携講座
観察会 『森のゆうがた観察隊』	7月29日(土) 18:00～19:30	定員：先着20名 申込：要予約(受付中) 申込先…★1 集合：自然ふれあい交流館
観察会 『夏の森の観察会』	8月3日(木) 10:00～13:30	持物：昼食、雨具 申込：当日受付 集合：北海道開拓の村前 ※道民力レッジ連携講座
観察会 『トノサマバッタを追いかけてよう』	8月5日(土) 10:00～12:00	定員：先着40名 (小学生以下は保護者同伴) 申込：要予約(7月6日より受付) 申込先…★2 集合：自然ふれあい交流館
観察会 『秋の花でにぎわう森を歩こう』	9月9日(土) 10:00～14:30	持物：昼食、雨具 申込：当日受付 集合：自然ふれあい交流館 ※道民力レッジ連携講座
もりの工作コーナー 『まき×2 どんぐり』	10月7日(土)～ 11月26日(日) 開館期間中毎日	定員：どなたでも参加可 当日随時受付 ※平日の月曜は休館
観察会 『木の実・草の実の ヒミツをさぐろう』	10月7日(土) 10:00～12:00	定員：先着40名 (小学生以下は保護者同伴) 申込：要予約(9月8日より受付) 申込先…★2 集合：自然ふれあい交流館

多少の天候不順でも観察会は実施しますので、雨具・防寒具などを必ずご準備ください。また料金の記載がない行事は参加無料です。不明な点などございましたら、お気軽に当館へご連絡ください。当館HPでもご案内しておりますのでそちらもご覧ください。

上記イベントの申込・詳しい内容はこちらへ

- ☆1 自然ふれあい交流館 Tel.011-386-5832
- ☆2 北海道博物館 Tel.011-898-0500

## 野幌森林公園 自然ふれあい交流館

(みずほ 第31号 2017.7.7)

(発行・編集／指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団)

開館時間：10～4月 9:30～16:30、5～9月…9:00～17:00

休館日：毎週月曜日(祝日・振休の場合開館)、年末年始(12/29～1/3)

入館料：無料

駐車場：大沢口 約40台収容、無料

住所：〒069-0832 北海道江別市西野幌685-1

電話：011-386-5832

URL：<http://www.kaitaku.or.jp/nfpvc.htm> メール：[nfpvc@kaitaku.or.jp](mailto:nfpvc@kaitaku.or.jp)

アクセス：徒歩◇大塚駅より約30分

バス◇新札幌駅バスターミナル北レーン

JRバス(10番文京台循環線)乗車[文京台南町]より徒歩10分

夕鉄バス(12番文教通西行)乗車[大沢公園入口]より徒歩7分

